HEp-2

300397

□要

□明

HEp-2□胞株はもともと喉頭がん□胞由来と信じられていたが、後にDNAフィンガープリンティングとHeLaマーカー染色体の存在によって、子宮頸がん由来の□胞株であるHeLa□胞に汚染されていることが同定された。

にもかかわらず、HEp-2□胞株は、全身性エリテマトーデスや全身性硬化症のような疾患の診断の鍵となる抗核抗体（ ANA）を検出するための間接免疫蛍光法において、広く利用されている。HEp-2□胞を用いた間接免疫蛍光法(IIFA)は、明確な陽性または陰性の結果が得られ、抗核抗体を検査するための標準的な方法である。この簡便な方法は、様々な全身性自己免疫疾患の診断と分類に極めて重要である。

HEp-2□胞上の間接免疫蛍光法で観察される自己抗体のパターンは、特にリウマチ学との関連において、様々なリウマチ性疾患に対する貴重な洞察を与えてくれる。さらに、異なる培養条件下でHEp-2ヒト□胞によって発現された抗原を包括的に検討することにより、ループスのような疾患に関連する特異的ANAを同定することができる。

結論として、HEp-2のような□胞株がHeLa□胞で汚染されていることは、がん研究において、結果の正確性と信頼性、そして臨床的妥当性についての懸念を促しているが、抗核抗体の検出におけるHep-2の有用性と、様々な研究分野にわたるその応用は、その継続的な重要性を強調している。 HEp-2□胞株は、特に自己免疫疾患の診断と分類に不可欠なツールである。

ティッシュ	喉頭
病気	腺癌

用途

リウマチ学において、HEp-2□胞を用いた間接免疫蛍光法は、全身性エリテマトーデスや全身性硬化症などの自己免疫疾患の診断に重要な役割を果たしている。

同義語

- Hep-2
- HEP-2
- HEp-2/HeLa
- Hep 2
- Hep2
- HEp2
- HEP2
- H.Ep.-2
- H.Ep. #2
- H.Ep. No. 2
- Hep II
- Human Epidermoid carcinoma #2
- Human Epithelioma-2

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

HEp-2 (Cytion カタログ番号 300397)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1906

発現と感受性

アイソザイム

G6PD ' A

逆転写酵素	ネガティブ

製品

ケラチン

取り扱いと飼育

培地

EMEM（MEM Eagle）、w：2 mM L-グルタミン、w：2.2 g/L NaHCO3 ' w：EBSS（Cytion論文番号820100a）

培養雰囲気	37℃ ' 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSと1% NEAAを添加する。

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した□胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3-5ml ' T75フラスコでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコでは1-2ml ' T75フラスコでは2.5mlのアキュターゼで□胞を完全に覆う。室温で8-10分間インキュベートし、□胞を剥離させる。インキュベーション後、 □胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、 □胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	1 × 10^4 □胞/cm^2
流体の更新	週2~3回
解凍後の回復	解凍後、□胞を5×10^4□胞/cm^2で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	30年
民族	アフリカ系アメリカ人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB